

『臥龍梅』 蔵便り

平成二十七年皐月



拝啓 薫風頬うつ楽しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。



平成 26BY のお酒が出揃い、お酒の会があちこちで催される季節となりました。4/12(日)には**純米酒フェスティバル 2015 春**に参加いたしました。会場は奇しくも先月ご報告した**ぴあ日本酒フェスティバル**の開かれた**ベルサール渋谷ファーストタワー**。春秋2回開催されるイベントですが、秋にはお酒が在庫薄となってしまうので最近春のみ参加しております。出展蔵は39社。椿山荘で開かれていた頃は優に50社を超えておりましたのでちょっと寂しい感じもします。それでも北から南までの人気蔵が顔を揃え、総勢1,200人以上の純米酒ファンが集まるイベントですので気合を入れて出掛けてまいりました。前回、あまりに早くお酒が売り切れてしまったので

今回は持ち込むお酒の本数をかなり増やしたのですが、それでも閉会時までにはすべて売切れてしまいました。どうやら持っていけば持っていっただけなくなるようです。なかでも**開場十里香の袋吊**の人气が高く、ブースの前に列が出来ました。飲みそこなったお客様、毎度お願いしておりますが、次回は真っ先に臥龍梅のブースへお越しください。その翌週、4/18(土)には**日本橋**

エリア日本酒利き歩きに参加いたしました。会費を払って通し券を購入し、日本橋人形町界隈の料飲店をはしご酒して歩くという楽しいイベントです。各お店には、北は秋田から南は佐賀までの27社の蔵元が各1社ずつ待機し、お酒を注ぎながらお客様のお相手をいたします。わが臥龍梅は地下鉄**水天宮前駅**のすぐ近く、**甘酒横丁**にも程近い**うぼっぼ**さんというお店。私がお邪魔するのは初めてでしたが、出掛ける前に地元静岡のツウの日本酒ファンと話していたら、上京するたびにちょくちょく寄るとの話でした。どうやら知る人ぞ知る名店のようです。14時開始で13時30分までには各お店にスタンバイしているようにとのこと。そこで、13時過ぎにお店に入



ってご主人とご挨拶していると13時15分過ぎにはもうお客様が見えました。それから18時30分まで、ひっきりなしに差し出されるグラスにひたすらお酒を注ぐだけで、あっという間に5時間が過ぎました。トイレに行く時間ありません。無論、今回のために用意しておいたお酒は完売してしまい、お店の在庫を使わせてもらいました。**うぼっぼ**さんはビルの三階にお店を構えているのですが、



何と1階から3階まで階段にお客様の列ができ、並んで待っていただいているお客様のためにご主人がお酒を注いで回りました。残念ながらその様子を見に行く暇はありませんでしたが。聞くところによると3,000人のお客様が参加したそうです。道理で忙しい筈です。日本酒に追い風が吹いているという感を強くいたしました。



さて、今月は夏向けにすっきりした辛口の純米吟醸酒を新発売いたします。涼やかな水色のボトルをご用意しました。名付けて**涼風夏酒**。売り切れ御免の季節商品ですので、どなた様もお早めにお買い求めください。

晩春の候、皆様にはますますお元気でお過ごし下さい。

敬具

平成 27年 5月 吉日

鈴木 克昌